

福祉わかやま

福祉

寄り添い つながる 広報誌

6月号 2025



この広報誌の発行に
一部共同募金配分金を
利用しています。



今月の表紙

ソーシャルワーカー

×

高校生

(2~5Pに関連記事)



Facebook



Instagram



社会福祉法人 和歌山県社会福祉協議会

あなたのHEROは誰ですか？

マンガやアニメの主人公、アイドル、スポーツ選手...、

そんな誰もがイメージするHEROではなく、

あなたの「ふだんのくらしのしあわせ」のためにソーシャルワーカーとして問題や悩みを抱えている方の支援や援助を行う福祉の専門職がいます。

今回はソーシャルワーカーとして働く3人の社会福祉士と

海南高校JRC部でボランティア活動をされている4人の高校生との座談会の様子をご紹介します。



座談会メンバー紹介

海南高校JRC部



JRCとは、Junior Red Crossの略で、青少年赤十字という意味です。活動内容は、地域の清掃やイベントのボランティア、防災の啓発活動、全国研修への参加などです。「人のためになることをしたい」「誰かを笑顔にしたい」そんな想いのある部員が集まつたチームです。

HEROはきみだ!!

ふだんの くらしの しあわせを支える
ソーシャルワーカー



ぱん工房かたつむり

(社会福祉法人一峰会) *所在地:海南省

「人と、寄り添う」という法人のスローガンには、障がいのある方とその家族だけでなく、地域の方々との関わりも大切に、という想いが込められています。

トレーデマークのオレンジ色の販売車で、焼き立てのパンやお菓子をお届けしています。

裏表紙「フクシメン」で、「ぱん工房かたつむりの“焦がしラスク”を掲載!

海南市地域包括支援センター

「高齢の方が住み慣れた地域で、安心してその人らしく暮らせるように、介護、福祉、健康、医療など様々な面から総合的に支えていくための機関です。

人生に寄り添い、全力で相談者に向き合っています。

海南市社会福祉協議会

市民みんなで安心していきいきと暮らしていくまちの実現に向けて、「地域のつながりづくり」「ボランティア活動の応援」「生活課題の相談支援」など、様々な事業を実施しています。

地域に寄り添い、地域の皆さんとともに歩んでいます。

たむら しづく
副部長 田村 雪 さん(3年生)

得意なお菓子づくり:マフィン

JRC部に入部したきっかけは、活動が気になっていた時に友達が誘ってくれたからです。募金活動の際、笑顔で募金してくれる方を見た時はとても嬉しかったのを覚えていて。お菓子づくりが好きで将来はパティシエになりたいです。お母さんがケアマネジャーとして働いているので、他の高校生よりも福祉のことを分かっていると思っていましたが、初めて聞くことばかりで、社会福祉士は大変そうだけど、すごい仕事をなんだと思いました。



はた ほのか
部長 畑 帆花 さん(3年生)

好きなバンド:クリープハイプ

活動などに携わってくれた方が喜んでくれた時にやりがいを感じました。防災や減災を広報するためのポスター制作も部員と協力して行っています。ひいおじいちゃんが行政書士として働いていたので、法律関係の仕事に就きたいです。今日は社会福祉士の仕事について初めて聴いたのですが、とても興味が湧きました。



海南高校JRC部員

“誰かを笑顔にしたい”

よしだ しゅり
吉田 朱里 さん(2年生)

好きな舞台:シェイクスピアの十二夜

な仕事だと感じました。



たむら こはる
田村 光波留 さん(2年生)

好きな音楽:テンポの速い洋楽

誰かのために活躍できるボランティア活動は自分にはないスキルが身に付くのではないかと思いJRC部に入部しました。マジックやお祭りでボランティア活動をした時にお客さんの質問に分かりやすく答えることが出来たときはとても嬉しかったです。人と人とのつながりを大事に防災や減災に関わる活動をしたいです。今日の話を聞いて、地域は社会福祉士をはじめたくさんの人々に支えられていると感じ、将来そういう人になりたいと思いました。



HEROはさみだ!!

海南市地域包括支援センター 社会福祉士
ふるかわ ゆか
古川 有香 さん(4年目)

好きなK-POPアイドル:IVE(アイヴ)

Yuka Furukawa



「水や電気が止まつた」「身寄りのない人」と
いった主に高齢の方からの相談に対応しています。ライフラインが止まつた方は命に関わる場合もあり、必要な制度や福祉サービスについて相談者の生活課題を解決できた時はやりがいを感じます。「あなたに相談して良かつたわ」と笑顔になつてもらえるような社会福祉士になりたいです。今、私たちをめています!少しでも興味があればチャレンジしてほしいです。

「水や電気が止まつた」「身寄りのない人」といった主に高齢の方からの相談に対応しています。ライフラインが止まつた方は命に関わる場合もあり、必要な制度や福祉サービスについて相談者の生活課題を解決できた時はやりがいを感じます。「あなたに相談して良かつたわ」と笑顔になつてもらえるような社会福祉士になりたいです。今、私たちをめています!少しでも興味があればチャレンジしてほしいです。

Yui Kubota

ぱん工房かたつむり 社会福祉士
くぼた ゆい
久保田 裕衣 さん(2年目)

好きなアニメ:名探偵コナン

私は海南高校の卒業生です。高校生の時、

吹奏楽部として地域で演奏をするのが好きだったこともあり、地域福祉の仕事がしたいと考えたこともあり、地域福祉の仕事がしたいと考えたこと

ました。



するようになりました。そして就職先として真っ先に思い浮かんだのは、地域で移動販売をしており、幼い頃から大好きだったぱん工房かたつむりでした。今は事業所内で働く利用者さんの作業のサポートが中心ですが、オレンジ色の販売車に乗つて利用者さんとの移動販売も任せてもらえるようになります。



“人と地域に寄り添う”

ソーシャルワーカー

X

Kento Tanaka

海南市社会福祉協議会 社会福祉士
たなか けんと
田中 健人 さん(10年目)

気になっている映画:正直不動産



社協は地域の全ての方が安心していきいきと暮らせるまちづくりを地域の皆さんと一緒に実施しています。海南高校とは学校の授業やボランティア活動を通じて以前から関わりがありました。今日の座談会も含めて新しいつながりが生まれ、地域の方と一緒に何かを創り上げた時はとても嬉しい瞬間です。高校生の若さは武器!どんどん色々なことにチャレンジしてほしいです。一緒に海南市を盛り上げていきましょう!



あとがき

「人と話すことが好きだから営業職に就きたい」ある高校生から言われた何気ない言葉が座談会開催のきっかけです。もちろん営業の仕事もやりがいのあるあるとともに魅力的な仕事です。ただ、進路選択の際にソーシャルワーカーという地域で誰かのために活躍が出来るそんな専門職があるということを知つていれば、将来の選択肢が一つ増えるのではないかと考えたのです。

今回の座談会をきっかけにソーシャルワーカーを志す仲間が一人でも増えると幸いです。みんなの「ふだんのくらしのしあわせ」と一緒に支えませんか。次のHEROは君だ!!

座談会コーディネーター
和歌山県社会福祉協議会 社会福祉士 吉垣内 孝俊

よしがいとたかとし

ひヒグーリ
まちグーリ
ゆかグーリ



楠木 祥瑞 さん

身体障害者 × 野球

県内唯一の身体障害者野球チーム「ヤマト和歌山」は、週1回、和歌山市西浜を中心に活動し、年間数回の大会や遠征に参加しています。今回は、チームの発足者であり特定非営利活動法人日本身体障害者野球連盟(以下、「連盟」という。)で理事を務める楠木 祥瑞さんにお話を伺いました。

特定非営利活動法人 日本身体障害者野球連盟

【連盟(ボランティアスタッフ等)に関するお問合せ先】
理事:楠木 祥瑞 氏 TEL090-1676-9048

【「ヤマト和歌山」に関するお問合せ先】
みやもと やすき
チーム代表:宮本 泰希 氏 TEL090-6244-3566

チーム発足から40年

ヤマト和歌山は昭和59年、私が高校2年生の夏、当時の体育教師に「身体障害者野球チームをつくれないか」と声を掛けられたことから始まりました。

私は小中学校時代にも野球をしたいと思っていましたが、下肢と体幹に障がいがあることで周りから心無い言葉を掛けられた経験もあって、障がいがある人が楽しく野球ができる環境づくりについて真剣に考えながら、チームを形にしていきました。広い空き地を貸してもらうための交渉や、練習では敢えてバッターが打ちやすい球を投げるよう心掛けたりと奔走する日々の中で、チームメイトも楽しそうに練習に顔を出してくれるようになりました。



身体障害者野球では、バッターは打った直後に代走をたてることができる等、障がいに合わせたルールが設定されています。

楠木さんは長年身体障害者野球に貢献してきた経歴から、今年の連盟の新理事長の有力候補に挙がっています。楠木さんが理事長に就任した際には、事務局が和歌山に移ることから、連盟事務局及び大会の運営ボランティアスタッフを広く募集しています。関心のある方は、【お問合せ先】までご連絡ください。

楠木さんは長年身体障害者野球に貢献してきた経歴から、今年の連盟の新理事長の有力候補に挙がっています。楠木さんが理事長に就任した際には、事務局が和歌山に移ることから、連盟事務局及び大会の運営ボランティアスタッフを広く募集しています。関心のある方は、【お問合せ先】までご連絡ください。

そして結成から40年、ヤマト和歌山はこれまで連盟主催の全国身体障害者野球大会へ数度出場し、「最高記録ベスト4」を達成しています。

現在は連盟の理事として、全国39の身体障害者野球チームに共通するルールの策定・協議を行うとともに、世界大会や全国大会等の運営に取り組んでいます。障がいの程度に関わらず、誰もが野球を楽しめる体制整備を進めていくため、有志を募りながら、今後も活動に励みたいと思っています。

誰もが野球を楽しめるように和歌山はこれまで連盟主催の全国身体障害者野球大会へ数度出場し、「最高記録ベスト4」を達成しています。

現在は連盟の理事として、全国39の身体障害者野球チームに共通するルールの策定・協議を行なうとともに、世界大会や全国大会等の運営に取り組んでいます。障がいの程度に関わらず、誰もが野球を楽しめる体制整備を進めていくため、有志を募りながら、今後も活動に励みたいと思っています。

＼苦情解決のツボ／

出前講座・巡回訪問のご案内

県福祉サービス運営適正化委員会では、各事業所で苦情解決の仕組みが整備されるよう、出前講座や巡回訪問を実施しています。

出前講座

県内の福祉サービス事業所が実施する研修（職員研修・第三者委員研修等）に委員会事務局から職員が出向き、苦情解決に関するテーマについての説明や意見交換を行います。テーマは次の中からお選びいただけます。

① 苦情解決体制の整備とその活用

苦情解決の仕組みや第三者委員の役割、苦情事例等を皆さんに知ってもらい、苦情対応の必要性と一緒に考えます。

② 苦情解決の仕組みと心がまえ

職員の皆さんに苦情解決の仕組みや苦情への対応を知つてもらうことにより、福祉サービス向上を目指します。

③ 苦情解決体制と第三者委員

事業所の苦情解決体制における第三者委員の意義や役割について、皆さんの意見を聞きながら、一緒に考えます。

巡回訪問

県内の福祉サービス事業所を訪問し、経営者の方や苦情解決責任者等と意見交換などを行い、苦情解決体制の整備や苦情への適切な対応方法について、一緒に考えます。

申込方法

まず、ご希望の日時をお聞かせください。
申込は、原則として2か月前までにお願いします。

【お問合せ先】県福祉サービス運営適正化委員会

TEL073-435-5215 FAX073-435-5584

e-mail:kujou@wakayamakenshakyo.or.jp

～高齢者の生きがいづくり～

わかやま元気シニア生きがいバンク

豊富な知識や経験、資格や技能を持った高齢者がたくさん登録されています。地域や団体、企業等のイベント、学習会、社会貢献活動等で協力をねがいしてみませんか。

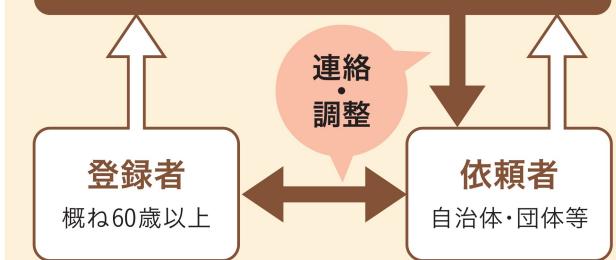


南京玉すだれ



紙芝居(和歌山城物語)

わかやま元気シニア生きがいバンク



お問合せ先

わかやま元気シニア生きがいバンク(県社協内)

TEL073-435-5214



HPはこちらから



令和6年度 赤い羽根共同募金の結果のご報告

令和6年度赤い羽根共同募金に、1億3,931万円の募金が寄せられました。

皆様からの募金は、令和7年度に実施する県内の福祉事業や災害支援の財源として活用させていただきます。

| | |
|--------------|---------|
| ● 民間福祉施設 | 1,356万円 |
| ● 特定非営利活動法人 | 1,36万円 |
| ● 福祉活動団体 | 4,63万円 |
| ● 社会福祉協議会 | 8,247万円 |
| ● テーマ型募金活動団体 | 1,164万円 |
| ● 災害等準備金 | 4,10万円 |



過去の活用事例は、ウェブサイト「赤い羽根 データベース はねっと」
<https://hanett.akaihane.or.jp/hanett/pub/home/>に掲載しています。

赤い羽根 わかやま



お問合せ先

社会福祉法人和歌山県共同募金会
〒640-8319 和歌山市手平2丁目1-2
県民交流プラザ和歌山ビッグ愛7階
TEL073-435-5231 FAX073-435-5232

メール info@akaihane-wakayama.or.jp

HP <https://www.akaihane-wakayama.or.jp/>



～香ばしさがくせになる～

ぱん工房かたつむり 焦がしラスク

社会福祉法人一峰会 ぱん工房かたつむりは、「障がいのある方の働きたい想いと働く力を支える」というスローガンのもとパンやお菓子作りに取り組んでいます。

今回ご紹介するのは新商品の「焦がしラスク」です。製造する中で少し焼きすぎてしまったラスクを食べてみると、香ばしい香りと甘さの中にはろ苦さがある大人の味がしました。偶然から生まれたものではありますが、とても評判が良かったこともあり、とんとん拍子に商品化が決まりました。

焦がしラスクは、海南市内のJAわかやま「とれたて広場」で販売しています。ぜひご賞味ください。



オレンジカーで配達しています!

社会福祉法人 一峰会
ぱん工房かたつむり
(就労継続支援B型事業)
住所 海南市重根1778番地
TEL 073-485-3320



県内2会場で!

「福祉・介護・保育の就職フェア」を開催します

令和7年度 第1回

福祉・介護・保育の就職フェアわかやま

会場 和歌山ビッグ愛1階 大ホール
(和歌山市手平2-1-2)



日時 7月8日(火) 13:00~16:00(受付12:30~)

【お問合せ先】

県福祉人材センター「ハートワーク」(県社協内)
TEL073-435-5211 FAX073-435-5209

令和7年度 第1回

福祉・介護・保育のしごとフェア(田辺市)

会場 ガーデンホテルハナヨ ハナヨアリーナ
(田辺市文里2-36-40)



日時 8月2日(土) 13:00~15:30(受付12:30~)

【お問合せ先】

紀南福祉人材バンク(田辺市社協内)
TEL0739-26-4918 FAX0739-26-2928

参加法人ごとにわかれ、求人担当者と求職者が個別に面談できます。

申込受付中

福祉人材キャリア形成支援研修

まなぶぞう



| 研修名 | 開催日時 | 会場 | 受講申込期限 |
|-------------------------------|--|-------------|----------|
| コーチング+(プラス)研修 | 7月 2日(水) 10:25~16:00 | 和歌山ビッグ愛 | 6月11日(水) |
| 介護支援専門員試験対策勉強会I | 7月10日(木) | 和歌山ビッグ愛 | |
| 介護支援専門員試験対策勉強会II | 7月16日(水) | オンライン(Zoom) | 6月19日(木) |
| 介護支援専門員試験対策勉強会III | 10:25~16:00 7月24日(木) | (併用で開催) | |
| アンガーマネジメント研修 | 8月 5日(火) 10:25~15:30 | 和歌山ビッグ愛 | 7月15日(火) |
| アサーティブコミュニケーション研修 | 8月 8日(金) 10:25~15:30 | 和歌山ビッグ愛 | 7月15日(火) |
| 採用や雇用継続のための職場づくり研修 | 8月21日(木) 10:25~16:00 | 和歌山ビッグ愛 | 7月31日(木) |
| 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 【管理職員編】 | 9月 3日(水) 9:55~17:10 9月 4日(木) 9:25~16:40 | 和歌山ビッグ愛 | 7月 4日(金) |

*研修の受講には、受講料がかかります。 *県社協会員は、会員価格で受講いただけます。 *定員(先着)になり次第締め切ります。
※感染症や自然災害等の事由によっては、中止になる場合があります。 *詳細は県社協ホームページをご覧いただくか、直接お問合せください。



【お問合せ先】県福祉人材センター「ハートワーク」(県社協内) TEL073-435-5210



読者アンケートはこちから

この冊子は、環境に優しい植物油インキで印刷しています。

